

日本ベトナム文化経済観光交流団

報 告 書

日本ベトナム文化経済観光交流団事務局

日本ベトナム文化経済観光交流団 報告書 (目次)

1 全体概要

- ① 交流団主旨・主要行事
- ② 団員構成
- ③ 主要参加者名簿 (VIPリスト)

2 主要行事

- ① フック首相との会談・MOU交換式
- ② 交流の夕べ
ベトナム側来賓名簿
フック首相挨拶・二階幹事長挨拶
図書寄贈
蓮の植樹
文化交流 (ベトナム側内容)
- ③ オープニングセレモニー・合同開会式 (二階幹事長挨拶)
- ④ 観光交流シンポジウム
- ⑤ 訪日旅行商談会
- ⑥ 日越投資・人材活用セミナー
投資促進セッション
人材促進セッション
- ⑦ 知事交流会
- ⑧ VIP朝食会 (観光)
- ⑨ VIP朝食会 (経済)

3 議員参加行事

- ① 越日議員連盟との会談
- ② 若手議員交流会
- ③ ダナン市昼食会
- ④ 1/12 テーマ別昼食会 (4分野)
- ⑤ フエ副首相 昼食会
- ⑥ 1/13 大臣との昼食会
- ⑦ すさみ物産見学
- ⑧ ホテル三日月、港湾施設視察

4 実行委員会関連

- ① 実行委員会関係者名簿
- ② 準備日程

1－① 日本ベトナム文化経済観光交流団の企画概要

主旨：2020年1月にダナンに領事事務所が開設されることを機に、日本とベトナムの相互交流を促進させるために、二階俊博日本・ベトナム国会議員連盟会長（自由民主党幹事長、衆議院議員）のイニシアティブにより、国会議員、政府要人、知事を含む地方自治体関係者、経済界、観光業界関係者などからなる1063名の交流団をダナンに派遣しました。文化行事、経済、観光をテーマとした会議や意見交換を通じ、日本とベトナム、特にベトナム中部地域との交流をさらに発展させる一里塚となりました。

日時：2020年1月11日（土）～14日（火）

場所：ベトナム（ダナン市）

主催：日本ベトナム文化経済観光交流団実行委員会

最高顧問 一般社団法人全国旅行業協会会長 衆議院議員 二階俊博

実行委員長 一般社団法人日本旅行業協会会長 田川博己

同 公益社団法人日本観光振興協会理事長 久保成人

同 独立行政法人国際観光振興機構理事長 清野智

同 一般社団法人日本経済団体連合会

日越経済委員会委員長 市川秀夫

後援：外務省、国土交通省観光庁

<主要行事>

1. 日本ベトナム交流の夕べ

（1）日時：2020年1月12日（日）19時～21時

（2）場所：アリヤナ・コンベンションセンター

（3）参加者：日本から二階団長以下1063名（主要参加者リスト参照）

ベトナムからフック首相以下100名参加

（4）内訳

①グエン・スアン・フック首相 挨拶

②二階俊博自民党幹事長 挨拶

③図書寄贈式 次世代に友好関係を引き継ぐために、ベトナム中部地域の学校へ「二階文庫」として図書を寄贈

フック首相、二階幹事長、高校生交流を行っている和歌山県の高校生とクアンナム省のレ・タン・トン高校、グエン・ビン・キエム高校学生が登壇した。

④大賀蓮植樹式 平和外交のシンボルとして海外にも移植されている大賀蓮。蓮はベトナムの国花でもあることから、両国の末永い友好を記念して植樹式を行った。フック首相、二階幹事長を含む両国の代表者19名が登壇。

⑤日本国領事事務所開設紹介

⑥文化交流行事 日本側 伍代夏子「暁」「雪中相合傘」

⑦文化交流行事 ベトナム側 フエ・ミュージックオーケストラ「リー・グア・オー」
伝統歌曲「クアンホ・バクニン」フエ宮廷雅楽劇場伝統舞踊

2. オープニングセレモニー：日本ベトナム観光交流シンポジウムと日越投資・人材活用促進セミナーの合同開会式

(1) 日時：2020年1月13日(月) 9時～10時

(2) 場所：アリヤナ・コンベンションセンター (Ball Room2)

(3) 参加者：ヴォン・ディン・フエ副首相、二階幹事長

グエン・チー・ズン計画投資大臣、グエン・ゴック・ティエン

文化・スポーツ・観光大臣以下両行事参加者750名

(4) 内訳：①ヴォン・ディエン・フエ副首相 挨拶

②二階俊博自民党幹事長 挨拶

③記念撮影

3. 日本ベトナム観光交流シンポジウム

(1) 日時：2020年1月13日(月) 10時～12時

(2) 場所：アリヤナ・コンベンションセンター (Ball Room3)

(3) 参加者：田端観光庁長官、JNTO 清野理事長、グエン・ゴック・ティエン文化・スポーツ・
観光大臣以下450名

(4) 内訳：添付資料参照

4. 日越投資・人材活用促進セミナー

(1) 日時：2020年1月13日(月) 10時～13時30分

(2) 場所：アリヤナ・コンベンションセンターBall Room1

(3) 参加者：ジェトロ佐々木理事長、グエン・チー・ズン計画投資大臣佐々木出入国管理庁
長官、厚生労働省定塚人材開発統括官、以下400名

(4) 内訳：添付資料参照(労働大臣は不参加)

5. 知事交流会

(1) 日時：2020年1月13日(月) 14時30分～17時

(2) 場所：フラマホテル

(3) 参加者：

日本側：北海道（鈴木知事）、秋田県（川原副知事）、山形県（吉村知事）、山梨県（長崎知事）、新潟県（花角知事）、奈良県（荒井知事）、滋賀県（三日月知事）、高知県（尾崎前知事）

ベトナム側：中部地区を中心とした知事

(4) 内訳： 各自治体の特色やベトナムとの交流を紹介し、経済、観光、人材など各分野での今後の交流について意見交換を行った

6. 訪日旅行商談会

(1) 日時：2020年1月13日（月）14時～17時

(2) 場所：アリヤナ・コンベンションセンター（Ball Room 2）

(3) 参加者：旅行会社8社と自治体（関西観光本部、兵庫県、秋田県、新潟県、山梨県、和歌山県、日高町、山形県）JR北海道、中紀バス、関西エアポート、JATA、中部地区のベトナム旅行会社19社

(4) 内訳： ベトナムから日本への旅行企画の商談

7. フック首相との会談と MOU 署名・交換式

(1) 日時：2020年1月12日（日）16時～17時30分

(2) 場所：ホテルヴィンパールリゾート&ゴルフ ナムホイアン

(3) 参加者：フック首相、二階幹事長以下同行議員、知事、紀の川市長、梅田大使、民間代表者など41名

(4) MOU 署名・交換式：

日本側：二階幹事長、武部特別顧問、森山議員、鶴保議員、梅田大使が立会いの下、人材、ODA、観光、経済、紀の川など計12件の MOU 署名・交換式を行う。北海道知事、紀の川市長、田川 JATA 会長など40名が参加

ベトナム側：フック首相など

8. グエン・ゴック・ティエン文化・スポーツ・観光大臣との朝食懇談会

(1) 日時：2020年1月12日（日）7時30分～8時30分

(2) 場所：フラマホテル

(3) 参加者：グエン・ゴック・ティエン文化・スポーツ・観光大臣と田端観光庁長官、清野 J NTO 理事長、田川 JATA 会長、久保日本観光振興協会理事長以下30名

9. グエン・チー・ズン計画投資大臣との朝食懇談会

(1) 日時：2020年1月12日（日）7時30分～8時30分

(2) 場所：フラマホテル

(3) 参加者：グエン・チー・ズン計画投資大臣と佐々木ジェトロ理事長以下20名

＜議員のみの日程＞

1. チン越日友好議連会長との会談

(1) 日時：2020年1月11日（土）16時～

(2) 場所：ホテルヴィンパール

2. 越日友好議連との夕食会

(1) 日時：2020年1月11日（土）18時～

(2) 場所：ホイアン

3. ギアダナン市党書記との会談・昼食会

(1) 日時：2020年1月12日（日）12時30分～

(2) 場所：フラマホテル

4. テーマ別昼食会

農業・防災、安全保障、医療、女性活躍のテーマごとに昼食会を開催

(1) 日時：2020年1月12日（日）12時～13時30分

(2) 場所：フラマホテルなど

5. フエ副首相との昼食会

(1) 日時：2020年1月13日（月）12時30分～13時15分

(2) 場所：フラマホテル

6. 観光大臣との昼食会

(1) 日時：2020年1月13日（月）13時～13時30分

(2) 場所：フラマホテル

7. 計画投資大臣との昼食会

(1) 日時：2020年1月13日（月）13時15分～14時15分

(2) 場所：フラマホテル

8. すさみ物産訪問 2020年1月13日（月）

9. ODAサイト（ダナン港）とホテル三日月視察 2010年1月13日（月）

1 -② 団員構成

		合計
国会議員	議員	23
自民党本部及び関係者	自民党本部及び関係者	14
議員後援会関連	二階先生事務所	223
	林先生事務所	65
	長崎先生事務所	33
	その他後援会関係	27
自治体	北海道	8
	秋田県	4
	山形県	7
	新潟県	21
	山梨県	19
	滋賀県	6
	兵庫県	6
	奈良県	15
	和歌山県	7
	福岡県	2
	沖縄県	3
省庁 関連団体	日本大使館	4
	外務省	2
	厚労省	2
	法務省	2
	経産省	2
	農水省	1
	観光庁	13
	JETRO	10
	JICA	7
	その他現地機関	3
	JNTO	8
その他		30
経済界	経団連	71
	関経連	6
	その他経済団体	17
日観振	ANA	14
	JAL	15
	JR	10
	羽田	30
	関西	10
	成田	30
	中部	5
	推進機構	3
	団体	19
	事務局	4
JATA		178
ANTA		39
高校生交流	JENESYS	25
	招待ベトナム高校生	20
		1063

1-③ 日本ベトナム文化経済観光交流団 VIP名簿

団長	二階 俊博	衆議院議員 自由民主党幹事長、日越友好議員連盟会長
大使 特別顧問	梅田 邦夫 武部 勤	駐ベトナム社会主義共和国日本国特命全権大使 元衆議院議員 日越友好議員連盟特別顧問
同行議員	森山 裕 稲田 朋美 林 幹雄 林 博子 西川 公也 山本 拓 鶴保 庸介 櫻田 義孝 福井 照 片山 さつき 小泉 龍司 山口 壯 富岡 勉 伊藤 忠彦 宮内 秀樹 武部 新 宮崎 雅夫	衆議院議員 自由民主党国会対策委員長 衆議院議員 自由民主党幹事長代行 衆議院議員 自由民主党幹事長代理 夫人 内閣参与、元農林水産大臣 衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員長 参議院議員 参議院国際経済・外交に関する調査会長 衆議院議員 自由民主党団体総局長 衆議院議員 自由民主党経理局長・国際局長代理 参議院議員 自由民主党総務会長代理 衆議院議員 自由民主党国際局長 衆議院議員 自由民主党選挙対策委員会副委員長 衆議院議員 自由民主党政務調査会副会長 衆議院議員 自由民主党幹事長特別補佐 衆議院議員 自由民主党副幹事長 衆議院議員 自由民主党国際局次長 参議院議員
実行委員長	田川 博己	一般社団法人日本旅行業協会 会長
"	久保 成人	公益社団法人日本観光振興協会 理事長
"	清野 智	独立行政法人国際観光振興機構 理事長
"	市川 秀夫	一般社団法人日本経済団体連合会 日本ベトナム経済委員会委員長 (昭和電工会会長)
	田端 浩 佐々木 伸彦 網谷 幸二	観光庁長官 独立行政法人日本貿易振興機構 理事長 画家
知事・副知事	鈴木 直道 吉村 美栄子 花角 英世 長崎 幸太郎 三日月 大造 荒井 正吾 尾崎 正直 川原 誠	北海道知事 山形県知事 新潟県知事 山梨県知事 滋賀県知事 奈良県知事 前高知県知事 秋田県副知事
VIP・首長	松浪 健四郎 松浪 邦子 中森 福代 泉 信也 藤野 公孝 岩村 敬 安富 正文 金井 健 浜田 健一郎 水町 重範 釜范 敏 平川 俊夫 林田 哲 中村 慎司 岩田 勉 大西 勝也	元衆議院議員 元外務大臣政務官 夫人 元衆議院議員 元参議院議員 元国家公安委員長 元参議院議員 一般社団法人全日本シティホテル連盟 最高顧問 元国土交通事務次官 元国土交通事務次官 東京地下鉄株式会社 顧問 一般社団法人全国農業協同組合中央会 常務理事 元NHK経営委員会 委員長 運転従事者脳MRI健診支援機構 代表理事 公益社団法人日本医師会 常任理事 公益社団法人日本医師会 常任理事 慶応義塾大学病院 プレストセンター長 和歌山県紀の川市長 和歌山県すさみ町長 高知県黒潮町長

官庁	河上 淳一 矢ヶ部 義則 麻妻 信一 小林 賢一 赤星 康 加藤 進 小林 太郎 定塚 由美子 佐々木 聖子 水野 政義	在ホーチミン日本国総領事館 総領事 在ベトナム日本大使館 ダナン事務所長 在ベトナム日本大使館 次席公使 外務省 アジア大洋州局審議官 経済産業省通商政策局通商交渉官 観光庁審議官 観光庁国際観光課長 厚生労働省人材開発統括官 出入国在留管理庁長官 農林水産省大臣官房国際部長
空港関係	田村 明比古 又野 己知 土井 勝二 鈴木 久泰 各務 正人 山谷 佳之	成田国際空港株式会社 代表取締役社長 成田高速鉄道アクセス株式会社 代表取締役社長 東京国際空港ターミナル株式会社 代表取締役社長 日本空港ビルデング株式会社 代表取締役副社長 中部国際空港株式会社 代表取締役副社長 関西エアポート株式会社 代表取締役CEO
運輸・交通	片野坂 真哉 稲田 健也 植木 義晴 二宮 秀生 本田 勝	ANAホールディングス株式会社 代表取締役社長 全日本空輸株式会社 常務取締役 日本航空株式会社 代表取締役会長 日本航空株式会社 常務執行役員 東京地下鉄株式会社 代表取締役会長
鉄道会社	加藤 維大 阪本 未来子 榑原 篤 水田 雅博 加藤 隆司 上符 友則	北海道旅客鉄道株式会社 営業部専任部長 東日本旅客鉄道株式会社 常務執行役員 東海旅客鉄道株式会社 営業本部副本部長 西日本旅客鉄道株式会社 営業本部副本部長 四国旅客鉄道株式会社 常務取締役 九州旅客鉄道株式会社 執行役員 鉄道事業本部営業部長
経団連	棕田 哲史 張 嘉樹 古川 浩一郎 長谷川 清 河相 健 飯嶋 寿光 丹生谷 晋 穂苅 裕久 山田 康志 草野 成也 小野 英蔵 倉田 菜生子 南波 宏信 丸岡 則之 古澤 秀公 高綱 直良 滝沢 悟	日本経済団体連合会 専務理事 カセイ物産株式会社 代表取締役社長 株式会社JPホールディングス 代表取締役社長 日通旅行株式会社 代表取締役社長 三菱日立パワーシステムズ株式会社 代表取締役CEO アイング株式会社 代表取締役副社長 出光興産株式会社 副社長執行役員 総合警備保障株式会社 取締役専務執行役員 サンフロンティア不動産株式会社 常務取締役 双日株式会社 常務執行役員アジア・大洋州総支配人 広島トヨタ自動車株式会社 常務執行役員営業副本部長 株式会社学研プラス 取締役 三菱日立パワーシステムズ株式会社 執行役員 サービス本部長 住友商事株式会社 理事・グローバル業務部長 住友商事株式会社 理事・ベトナム住友商事会社社長 富士通株式会社 執行役員副会長 ダイワベトナム 社長, ダナン日本商工会議所 会長
JETRO	北川 浩伸 中島 丈雄 比良井 慎司	独立行政法人日本貿易振興機構 理事 独立行政法人日本貿易振興機構 ハノイ事務所 所長 独立行政法人日本貿易振興機構 ホーチミン事務所 所長
JICA	田中 寧	独立行政法人国際協力機構 理事
JNTO	高橋 歩	独立行政法人国際観光振興機構 ハノイ事務所 所長
現地関係機関	小中 鉄雄 安居院 徹 安藤 敏毅 萩原 隆史	独立行政法人国際協力機構 ベトナム事務所 所長 株式会社国際協力銀行 ハノイ駐在員事務所 首席駐在員 独立行政法人国際交流基金 独立行政法人日本学生支援機構 ベトナム事務所 所長

JATA	菊間 潤吾	一般社団法人日本旅行業協会	副会長
	堀坂 明弘	一般社団法人日本旅行業協会	副会長
	志村 格	一般社団法人日本旅行業協会	理事長
	越智 良典	一般社団法人日本旅行業協会	事務局長
	東 良和	沖縄ツーリスト株式会社	代表取締役社長
	米田 昭正	KNT-CTホールディングス株式会社	代表取締役社長
	影山 克明	株式会社エヌオーイー	取締役会長
	西山 徹	株式会社日本橋トラベラーズ	代表取締役社長
	藤本 隆明	株式会社農協観光	代表取締役社長
	宮川 純一郎	ANAセールス株式会社	代表取締役社長
	勅使河原 晃子	株式会社シイ. エイ. エヌ	代表取締役社長
日観振関連	石原 進	一般社団法人九州観光推進機構	会長
	澤田 博之	一般社団法人東北観光推進機構	推進本部長代理
	姫井 誠	公益社団法人国際観光施設協会	事務局長
	清水 嗣能	一般社団法人全日本シティホテル連盟	代表理事会長
	東井 芳隆	一般財団法人関西観光本部	代表理事
	新山 富左衛門	一般社団法人日本旅館協会	副会長
	高野 光司	公益社団法人日本交通公社	理事 総務部長
	岩崎 貞二	一般社団法人全国レンタカー協会	会長
	佐藤 隆夫	一般財団法人日本ホテル教育センター	理事 事務局長
	福内 直之	一般社団法人ホテル協会	専務理事
	滝澤 広明	一般社団法人日本民営鉄道協会	参与・運輸調整部長
	相京 俊二	公益社団法人日本観光振興協会	常務理事
ANTA	近藤 幸二	一般社団法人全国旅行業協会	副会長
	永野 末光	一般社団法人全国旅行業協会	副会長
	駒井 輝男	一般社団法人全国旅行業協会	副会長
	有野 一馬	一般社団法人全国旅行業協会	専務理事
	積田 朋子	株式会社観光経済新聞社	代表取締役社長

2-① グエン・スアン・フック首相との会談

日時： 2020年1月12日（日） 16時～

場所： ヴィンパールリゾート&ゴルフ ナムホイアン

1 出席者

（日本側）二階俊博日越友好議員連盟会長、武部勤日越友好議員連盟特別顧問、森山裕衆議院議員、稲田朋美衆議院議員、林幹雄衆議院議員、西川公也内閣官房参与、山本拓衆議院議員、鶴保庸介参議院議員、櫻田義孝衆議院議員、福井照衆議院議員、片山さつき参議院議員、小泉龍司衆議院議員、山口壮衆議院議員、富岡勉衆議院議員、伊藤忠彦衆議院議員、宮内秀樹衆議院議員、武部新衆議院議員、宮崎雅夫参議院議員、鈴木直道北海道知事、吉村美栄子山形県知事、花角英世新潟県知事、長崎幸太郎山梨県知事、三日月大造滋賀県知事、荒井正吾奈良県知事、尾崎正直前高知県知事他約40名

（ベトナム側）フック首相、ズン政府官房長官、ズン計画投資大臣、ティエン文化・スポーツ・観光大臣、ハイ国会財政予算委員長、ギア・ダナン市党委書記、クオン・クアンナム省党委書記、チュン外務次官、ナム駐日大使、タイン労働傷病兵社会問題省次官、タイン天然資源環境省次官、フン首相補佐官他同席

2 会談の内容

（1）冒頭、フック首相より以下のとおり発言。

2020年新年を迎え、ベトナムの親しい友人である二階幹事長と交流団の訪越を歓迎。自分の故郷であるクアンナム省で幹事長をお迎えでき大変嬉しく思う。国会議員、地方自治体、企業関係者等1000名からなる交流団はこれまでにない規模であり、今回の交流団の訪問は、広範な戦略的パートナーシップの証左である。

長年にわたる両国の友好議員連盟の活動を高く評価し、二階会長の多大な貢献に感謝したい。特に蓮の交流は素晴らしく、今回、二階幹事長からクアンナム省に大賀ハスを寄贈頂き感謝。クアンナム省が大切に育て、今後蓮の交流がますます活発になるようにしていきたい。

（2）続いて二階会長より以下のとおり発言。

今回の1000名からなる日越文化経済観光交流団のベトナム訪問にあたり、フック首相をはじめベトナム側の多大なるご支援に感謝。各方面で有意義な交流が進んでいる。

本年、東京でのオリンピック開催に際して、多くのベトナム選手団が訪日することを期待。我々も応援するサッカー代表も好調。フック首相にも観戦に来ていただきたい。

（3）二階会長とフック首相は、両国の青年交流を含む人的交流の促進、技能実習生の問題、防災、農業分野での協力、日越大学について議論を行った。

2-① 日本ベトナム文化経済観光交流団 MOU 交換式

日時： 2020年1月12日(日) 17時～17時30分

場所： ヴィンパールリゾート&ゴルフ ナムホイアン

二階幹事長・フック首相立ち合いの下、経済・防災・観光や自治体交流などに関する12件の協力覚書(MOU)署名・交換式をホイアン近郊のリゾートホテル、ヴィンパールリゾート&ゴルフ ナムホイアンにて行った。

MOU 交換内容は下記のとおり。

日本ベトナム文化経済観光交流団 MOU署名・交換式 案件リスト

1	日本側	ベトナム側	分野	形態
	国土交通省	農業農村開発省(MARD)	国土強靱化	ODA・MOU
概要： 国土交通省と農業農村開発省との間の防災分野の協力に関する覚書改定				
2	日本側	ベトナム側	分野	形態
	JICA	天然資源環境省(MONRE)	国土強靱化	ODA・技プロ
概要： 「気象予測および洪水早期警報システム運営能力強化プロジェクト」に関する供与機材(目録)贈呈				
3	日本側	ベトナム側	分野	形態
	JICA	農業農村開発省(MARD)	国土強靱化	ODA・無償
概要： 「水に関連する災害管理情報システムを用いた緊急のダムの運用および効果的な洪水管理計画」に関する一部成果(目録)贈呈				
4	日本側	ベトナム側	分野	形態
	北海道庁	観光総局	観光	MOU
概要： 「気象予測および洪水早期警報システム運営能力強化プロジェクト」に関する供与機材(目録)贈呈				
5	日本側	ベトナム側	分野	形態
	CWS Japan	トゥエンクアン省	国土強靱化	ODA・無償
概要： チエムホア県災害レジリエンス向上事業(NGC連携無償)G/A交換				
6	日本側	ベトナム側	分野	形態
	(一社)日本旅行業協会(JATA)	ベトナム旅行会社協会(VISTA)	観光	MOU
概要： 持続的な双方方向の観光交流促進にかかる協力				
7	日本側	ベトナム側	分野	形態
	東京ガス株式会社 丸紅株式会社	ベトナム石油ガス公社発電 (PV Power)	エネルギー	MOU
概要： Quang Ninh省、Ca Mau省におけるLNG to Powerプロジェクト開発検討の共同実施に関する覚書				
8	日本側	ベトナム側	分野	形態
	グランソール奈良 グランソールベトナム	ハノイ医科大学付属病院	医療	MOU
概要： 日本式人間ドック実施に向けた検討				
9	日本側	ベトナム側	分野	形態
	三菱日立パワーシステムズ株式会社	EVN Power Generation Corporation 3 Joint Stock Company (GENCO3)	エネルギー	MOU
概要： GENCO3傘下の火力発電に於けるO&M向上および人材育成に関する協力覚書				
10	日本側	ベトナム側	分野	形態
	ジェビターSCMハイフォン	DEEP C 工業団地	物流	MOU
概要： ロジスティクスセンターの新設				
11	日本側	ベトナム側	分野	形態
	十一屋工業株式会社	DEEP C 工業団地	製造	MOU
概要： 事業拡大に伴う溶接工場用地の拡張				
12	日本側	ベトナム側	分野	形態
	紀の川市	クアンナム省	自治体間交流	MOU
概要： 友好協力関係の構築に関する覚書				

2-② 日本ベトナム交流の夕べ

日 時：2020年1月12日（日）19時～21時

場 所：アリヤナ・コンベンションセンター

参加者：日本側 二階団長以下1063名（主要参加者リスト参照）

ベトナム側 フック首相以下100名参加

次 第：開式・国歌斉唱

主催者挨拶 グエン・スアン・フック首相、二階俊博自民党幹事長

図書寄贈式 日越学生

大賀蓮植樹式 フック首相、二階幹事長、蓮文化研究会会長 南定雄氏、
以下19名

日本国領事事務所開設紹介

写真撮影

文化交流 伍代夏子、フエ・ミュージックオーケストラ、
フエ宮廷雅楽劇場伝統舞踊

閉会

概 要：

（1）グエン・スアン・フック首相 挨拶

（2）二階俊博自民党幹事長 挨拶

本日、日本ベトナム交流の夕べに御参加いただき、心より感謝申し上げます。

この度、ダナン領事事務所の開設を機に、日本とベトナムの友好を願う1000名を超える同志の皆様とここダナンにやって参りました。ベトナム各界の皆様からの歓迎に感謝致します。

日本とベトナムは、長い歴史の中で友情を育んできました。フック首相の故郷であるクアンナム省にあるホイアンでは、16世紀から日本の商人達が日本町をつくり、貿易を行っていました。また、ベトナムの愛国家ファン・ボイ・チャウ氏と浅羽佐喜太郎（あさば・さきたろう）氏の真摯な友情は、今もなお語り継がれています。こうした歴史的交流は日越関係発展の礎となっています。

そして、近年両国民の交流がますます盛んになっています。昨年（2019年）の両国の国民の相互交流人口は、前年の122万人を上回り、約145万人となっています。また、現在、技能実習生や留学生をはじめとする37万人以上のベトナムの方が日本に滞在しています。

御列席の皆様、大賀ハスという蓮をご存じでしょうか。大賀ハスは約2000年もの間、土中に眠っていた種が発芽したものです。ハスはベトナムの国花であり、平和の象徴です。私は、これまで各国と蓮の交流を行って参りました。今回のベトナム訪問が、平和外交の一助となることを期待しています。

本日この場にはこれからの両国の将来を担う高校生の代表も出席しています。ここにおられる皆様一人一人のお力をお借りして、日越の友情を次の世代に引き継ぐべく、大切に育んでいきたいと思えます。

ありがとうございました。

(3) 図書寄贈式

日本・ベトナムの友好関係が次世代に友好関係を引き継がれ、更に発展することを願って、日本の高校生からベトナム中部地域の高校生へ日本語の書籍が寄贈された。また二階幹事長からフック首相へ「二階文庫寄贈記念パネル」が寄贈された。

フック首相、二階幹事長、高校生交流を行っている和歌山県の高校生とクアンナム省のレ・タン・トン専門高校、グエン・ビン・キエム専門高校の学生が登壇した。

登壇学生： 日本側 橋本、粉河、日高、神島、熊野、新宮（6 高校）

ベトナム側 レ・タン・トン、グエン・ビン・キエム（2 専門学校）

(4) 大賀蓮植樹式

蓮文化研究会会長、南定雄氏により大賀蓮についてご説明頂いた。2000 年以上も前の蓮の実が発掘され、大賀博士が発芽させ開花させ、その後天然記念物に指定された。大賀蓮と名付けられ、今では平和外交のシンボルとして海外にも移植されている。蓮はベトナムの国花でもあることから、両国の末永い友好を記念して植樹式を行った。フック首相、二階幹事長を含む両国の代表者 19 名が登壇した。

(5) 日本国領事事務所開設紹介

(6) 文化交流行事 日本側 伍代夏子「暁」「雪中相合傘」

(7) 文化交流行事 ベトナム側

フエ・ミュージックオーケストラ「リー・グア・オー」伝統歌曲
「クアンホ・バクニン」フエ宮廷雅楽劇場伝統舞踊

2-② 交流のタベのVIP参加者リスト

(33名)

N o	氏名	肩書
1.	Nguyễn Xuân Phúc グエン・スアン・フック	Thủ tướng Chính phủ 首相
2.	Vương Đình Huệ ヴォン・ディン・フエ	Phó Thủ tướng Chính phủ 副首相
3.	Phạm Minh Chính ファム・ミン・チン	Trưởng Ban Tổ chức TW, Chủ tịch Nhóm NSHN Việt – Nhật 中央組織委員長、越日友好議員連盟 会長
4.	Vũ Hồng Nam ブー・ホン・ナム	Đại sứ VN tại Nhật Bản 駐日ベトナム大使
5.	Mai Tiến Dũng マイ・ティエン・ズン	Bộ trưởng, Chủ nhiệm VPCP 政府官房長官
6.	Nguyễn Chí Dũng グエン・チ・ズン	Bộ trưởng Bộ Kế hoạch và Đầu tư 計画投資大臣
7.	Nguyễn Ngọc Thiện グエン・ゴック・ティエン	Bộ trưởng Bộ 文化・スポーツ・観光大臣

8.	Nguyễn Đức Hải グエン・ドゥック・ハイ	Chủ nhiệm UB Tài chính-Ngân sách 財政予算委員長
9.	Tô Huy Rúa トー・フィ・ルア	Chủ tịch Hội Hữu nghị Việt – Nhật 越日友好協会会長
10.	Trương Quang Nghĩa チュオン・クアン・ギア	Bí thư thành phố Đà Nẵng ダナン市党委書記
11.	Phan Việt Cường ファン・ヴィエツト・クオン	Bí thư tỉnh Quảng Nam クアンナム省党委書記
12.	Lê Hoài Trung レ・ホアイ・チュン	Thứ trưởng Bộ Ngoại giao 外務省副大臣
13.	Lê Công Thành レ・コン・タイン	Thứ trưởng Bộ Tài nguyên và Môi trường 天然資源環境省副大臣
14.	Lê Văn Thanh レ・ヴァン・タイン	Thứ trưởng Bộ LĐ, TB&XH 労働傷病兵社会問題省副大臣
15.	Nguyễn Thị Tuyết グエン・ティ・トイエツト	Phó Chủ tịch Hội Liên hiệp Phụ nữ Việt Nam ベトナム女性連合副会長
16.	Bùi Huy Hùng ブイ・フィ・フン	Trợ lý Thủ tướng 首相補佐官
17.	Huỳnh Đức Thơ フュイン・ドゥツ	Chủ tịch UBND tp Đà Nẵng

	ク・ト	ダナン市人民委員会委員長
18.	Lê Trí Thanh レ・チ・タイン	Chủ tịch UBND tỉnh Quảng Nam クアンナム人民委員会委員長
19.	Thái Thanh Quý タイ・タイン・クイ	Chủ tịch UBND tỉnh Nghệ An ゲアン省人民委員会委員長
20.	Nguyễn Đình Xứng グエン・ディン・スン	Chủ tịch UBND tỉnh Thanh Hóa タインホア省人民委員会委員長
21.	Nguyễn Đức Chính グエン・ドゥック・チン	Chủ tịch UBND tỉnh Quảng Trị クアンチ省人民委員会委員長
22.	Phan Ngọc Thọ ファン・ゴック・ト	Chủ tịch UBND tỉnh Thừa Thiên Huế トゥア・ティエン・フエ省人民委員会委員長
23.	Nguyễn Nho Trung グエン・ニョ・チュン	Chủ tịch Hội đồng nhân dân Đà Nẵng ダナン市人民評議会議長
24.	Đôn Tuấn Phong ドン・トゥアン・フォン	Ủy viên thường trực Ủy ban đối ngoại Quốc hội 国会対外委員会常務委員
25.	Đinh Công Sỹ ディン・コン・シ	Ủy viên thường trực Ủy ban đối ngoại quốc hội, Phó Chủ tịch nhóm Nghị sĩ hữu nghị Việt – Nhật 国会対外委員会常務委員および越日友好議員連盟副会長

26.	Đinh Thị Phương Lan ディン・ティ・フォン・ラン	Phó Chủ tịch Nhóm Đại biểu quốc hội Trẻ 青年国会議員副会長
27.	Lê Hữu Hoàng レ・ヒュー・ホアン	Phó Chủ tịch UBND tỉnh Khánh Hòa カインホア人民委員会副委員長
28.	Bùi Văn Khăng ブイ・ヴァン・カン	Phó Chủ tịch UBND tỉnh Quảng Ninh グァンニン人民委員会副委員長
29.	Dương Tấn Hiền ズオン・タン・ヒエン	Phó Chủ tịch UBND tỉnh Cần Thơ カントー市人民委員会副委員長
30.	Nguyễn Đức Hòa グエン・ドゥック・ホア	Phó Chủ tịch UBND tỉnh Bình Thuận ビントウァン人民委員会副委員長
31.	Võ Văn Cảnh ボ・ヴァン・カイン	Phó Chủ tịch UBND tỉnh Đắk Lắk ダックラック省人民委員会副委員長
32.	Phan Cao Thang ファン・カオ・タン	Phó Chủ tịch UBND tỉnh Bình Định ビンディン省人民委員会副委員長
33.	Dang Quoc Vinh ダン・クオック・ヴィン	Pho Chu tịch UBND tỉnh Hà Tĩnh ハティン省人民委員会副委員長

2-③ シンポジウム・セミナー合同開会式

日時： 2020年1月13日（月）9時～9時45分

場所： アリヤナ・コンベンションセンター Ball Room 2

1 参加者

（日本側）二階俊博日越友好議員連盟会長、武部勤日越友好議員連盟特別顧問、森山裕衆議議員、稲田朋美衆議院議員、林幹雄衆議院議員、西川公也内閣官房参与、山本拓衆議院議員、鶴保庸介参議院議員、櫻田義孝衆議院議員、福井照衆議院議員、片山さつき参議院議員、小泉龍司衆議院議員、山口壮衆議院議員、富岡勉衆議院議員、伊藤忠彦衆議院議員、宮内秀樹衆議院議員、武部新衆議院議員、宮崎雅夫参議院議員、鈴木直道北海道知事、吉村美栄子山形県知事、花角英世新潟県知事、長崎幸太郎山梨県知事、三日月大造滋賀県知事、荒井正吾奈良県知事、尾崎正直前高知県知事他

ベトナム側：フエ副首相、ズン計画投資大臣、ティエン文化・スポーツ・観光大臣、ハイ国会財政予算委員長、ギア・ダナン市党委書記、クオン・クアンナム省党委書記、チュン外務次官、ナム駐日大使、タイン労働傷病兵社会問題省次官、タイン天然資源環境省次官他、

2 行事次第及び概要

（1）フエ副首相挨拶

フエ副首相より、ベトナムの経済概況について説明があり、ベトナムは投資環境改善に取り組んでいく、引き続き日本企業の投資を期待する旨挨拶がありました。

（2）二階幹事長挨拶 ＜別紙挨拶全文＞

二階幹事長より、セミナー参加者に対し、セミナーを通じ、両国の観光、投資及び人材活用の分野にかかる展望や課題、両国の制度の概要について理解を深め、本セミナーが更なる日越協力関係発展の一助になることを期待する旨挨拶がありました。

（3）記念撮影



2－③別紙

二階幹事長挨拶（観光交流シンポジウム合同開会式）

ヴオン・ディン・フエ 副首相 閣下
御列席の皆様

本日、ここダナンの地で、日本ベトナム観光交流シンポジウム及び投資・人材活用促進セミナーが開催されますことを心より喜ばしく思います。

現在、日越関係は「アジアの平和と繁栄のための広範な戦略的パートナーシップ」の下、政治、経済、文化、安全保障とあらゆる分野で協力が深化しています。

特に経済面における協力の深化は目を見張るものがあります。日本は2017年、2018年単年で、ベトナムにとって1番の投資国でした。日本商工会加盟社数もこの15年で3倍近くに増加しており、1900社を越えております。また、日本に滞在する技能実習生の約半数は、ベトナムの方々です。

ベトナムでは以前から、日本のバイクや電化製品は品質がよいと大変評判です。更には、近年、食品や日用品も日本の製品は安心安全で信頼できると、高い人気を誇っています。また、日本のスーパーや衣料品店がベトナムにオープンし、連日ベトナム人のお客さんで賑わっています。

日本人も勤勉な民族であると思っておりますが、ベトナムの人々は勤勉で真面目であると、日本の人々から高い尊敬を得ています。そして、現在、ベトナムの人々は日本の医療、製造の現場を支えてくださっています。近年、日本で学び働いたベトナムの方が架け橋となり、ベトナムに進出する日本企業も出てきています。

観光分野においてもベトナムを訪れる日本人観光客は増加しており、最近では修学旅行でベトナムを訪れる日本の高校生も増えてきています。

この度1000名を超える方々がベトナムを訪問したということは、日本のベトナムに対する高い期待の現れです。

本日のセミナーでは、観光、投資及び人材活用の分野で、展望や課題、両国の制度の概要について理解を深めていただきたいと思います。また、セミナー後には、商談会や名刺交換の場が設けられておりますので、是非交流を深めてください。このセミナーが更なる日越協力関係発展の一助になりましたら幸いです。

【JNTO 主催事業 実施報告】

日越両国の交流人口の目標達成に寄与し、ベトナムからの訪日旅行者数の増加、地方への誘客促進及び旅行消費の拡大促進を図るため、日本ベトナム文化経済観光交流団の公式行事として、「日本ベトナム観光交流シンポジウム」及び「訪日旅行商談会」を実施した。2018 年 11 月、観光庁とベトナム政府観光総局（VNAT）は 2020 年までに交流人口を 150 万人とする目標に合意しており、ダナンは、経済発展に伴う訪日旅行需要の増加、日本との直行便増、在ダナン日本国領事事務所の開設等により、今後の訪日旅行市場と日越交流人口を更に拡大させる上で重要な拠点となることが期待されている。

2－④

（１）日本ベトナム観光交流シンポジウム

訪日旅行需要喚起を主な目的に、日越双方の観光関係団体を対象とした観光交流シンポジウムを開催。

日 時：2020 年 1 月 13 日（月）10:10～13:00

会 場：ベトナム・ダナン アリヤナコンベンションセンター ボールルーム 3

参加者：約 450 名（日本側約 350 名、ベトナム側約 100 名）

概 要：（別紙 1 プログラム参照）

- ・ 日本政府観光局（JNTO）、日本旅行業協会（JATA）、全国旅行業協会（ANTA）、日本観光振興協会が主催。日本ベトナム合わせて約 450 名が参加した。
- ・ 来賓挨拶では、ベトナム国文化スポーツ観光省ティエン大臣から、「2020 年までに相互交流人口を 200 万人まで拡大したい」、日本国観光庁田端長官から、「東京オリンピック・パラリンピックを契機に、さらに交流を促進させたい」との発言があった。
- ・ シンポジウムの第一部では、日本国観光庁加藤審議官が日本側の代表として、ベトナム政府観光総局（VNAT）のカイン長官がベトナム側の代表として、相互交流促進にかかる事例紹介のプレゼンテーションを行った。
- ・ 第二部のパネルディスカッションでは、日本とベトナムの地方自治体の代表者 計 12 名が登壇し、「地方誘客促進の取り組みについて」と「日越間パートナーシップ強化について」の 2 つのテーマで意見交換が行われた。
- ・ シンポジウムの最後には、ファシリテーターである JATA 堀坂副会長から提言が示され、継続的に両国での各取り組みを強化し、日越間の相互交流人口増加を目指すことが確認された。
- ・ 終了後に、シンポジウム内で報告のあった 2019 年日越交流人口について、正式に発表。（別紙 2）



主催者挨拶（JNTO 清野理事長）



来賓挨拶（ティエン大臣）



来賓挨拶（田端長官）



パネルディスカッションの様子



会場の様子

2-⑤

(2) 訪日旅行商談会

ベトナム・ダナンの現地旅行会社と日本側セラーとのビジネスマッチングによる訪日旅行商品造成促進を目的とした訪日旅行商談会を開催。

日 時：2020 年 1 月 13 日（月）14:00～17:00

会 場：ベトナム・ダナン アリヤナコンベンションセンター ボールルーム 2

参加者：日本側 21 団体 42 名、ベトナム側 19 社 30 名

概 要：

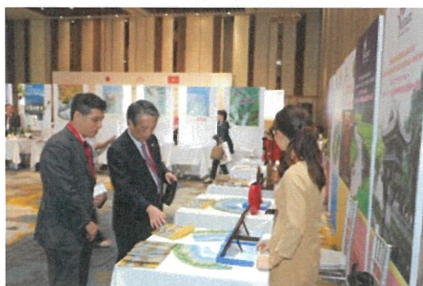
- ・ 日本側セラーは 21 団体（旅行会社 9 社、地方自治体 7 団体、DMO 2 団体、その他 3 団体）が参加し、ダナンの現地旅行会社 19 社と活発な商談が行われた。商談件数は 143 件だった。
- ・ 冒頭、主催者である JNTO 清野理事長から、直行便が増加しているダナンにおいて、今後の訪日旅行者数増につながる実り多い商談会としてほしい、との挨拶があった。
- ・ 商談会の会場内に、入退場自由の VJ（ビジット・ジャパン）ブースを併設し、来場者に対し、日本の地方自治体等のチラシやパンフレットの配布、ポスター掲示により、日本各地の観光資源 PR を同時に行った。



会場の様子



商談の様子



会場の様子



VJ ブースの様子

日本ベトナム文化経済観光交流団 訪越記念事業

日本ベトナム観光交流シンポジウム



日 時	2020 年 1 月 13 日 (月) 10 時 10 分～13 時 00 分
会 場	アリヤナコンベンションセンター オープニングセレモニー・合同開会式 : Ball Room 2 シンポジウム : Ball Room 3
主催・協力	【主催】日本政府観光局 (JNTO)、日本旅行業協会 (JATA)、全国旅行業協会 (ANTA)、 日本観光振興協会 【協力】日本国観光庁、ベトナム政府観光総局 (VNAT)、ベトナム旅行業協会 (VITA)
言 語	日越同時通訳
次 第	ご挨拶等 来賓紹介 開会挨拶 日本政府観光局 (JNTO) 理事長 清野 智 来賓挨拶 ベトナム国文化スポーツ観光省 大臣 グエン・ゴック・ティエン 閣下 来賓挨拶 日本国観光庁 長官 田端 浩様 第一部 相互交流促進にかかる事例紹介 講演 日本国観光庁 審議官 加藤 進様 講演 ベトナム政府観光総局 (VNAT) 長官 グエン・チュン・カイン様 第二部 地域交流促進にかかるパネルディスカッション パート①「地方誘客促進の取り組みについて」 山梨県知事 長崎 幸太郎様 新潟県知事 花角 英世様 ダナン市人民委員会 副委員長 レー・チュン・チン様 奈良県知事 荒井 正吾様 トゥア・ティエン・フエ省観光局 局長 レー・ヒュー・ミン様 山形県知事 吉村 美栄子様 パート②「日越間パートナーシップ強化について」 北海道知事 鈴木 直道様 クアンニン省人民委員会 副委員長 ブイ・ヴァン・カン様 滋賀県知事 三日月 大造様 高知県前知事 尾崎 正直様 クアンナム省文化スポーツ観光局 局長 グエン・タイン・ホン様 秋田県副知事 川原 誠様 ファシリテーター：日本旅行業協会 (JATA) 副会長 堀坂 明弘 日越交流人口拡大に向けての提言



Cơ Quan Xúc Tiến Du Lịch Nhật Bản



2020 年 1 月 13 日

関係各位

**日本ベトナム観光交流シンポジウムを実施
～2019 年日越の交流人口が過去最高の 144.7 万人に～**

2020 年 1 月 13 日（月）ダナンのアリヤナコンベンションセンターにて、「日本ベトナム文化経済観光交流団」の公式行事の一環として、「日本ベトナム観光交流シンポジウム」が開催され、日本とベトナムの政府・観光業界関係者約 500 名が参加し、日越の双方向の観光交流の促進について、活発な意見交換が行われました。

JNTO とベトナム観光総局からの速報値では、2019 年の交流人口の概数は、訪日ベトナム人数約 49.5 万人（対前年+27.3%）、訪越日本人数約 95.2 万人（対前年+15.2%）、総計である日越交流人口数は 144.7 万人（対前年+18.9%）となりいずれも過去最高となりました。日越の政府間では、2020 年までに日越両国の相互交流人口を 150 万人に拡大することを目指しております。

また、日本とベトナムの地方自治体の代表者がパネルディスカッションを行い、日越間の交流人口、地方間の相互交流について議論が行われ、継続的に各取り組みを強化し、相互交流人口増加を目指すことを確認いたしました。

【お問い合わせ】

日本政府観光局（JNTO）ハノイ事務所

E-mail: vietnam_jnto@jnto.go.jp

（日本語、ベトナム語）

以上

Unit 4.09 on the 4th Floor, CornerStone Building,
16 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam

TEL: +84-024-3719-5950

2－⑥ 日越投資・人材活用促進セミナー

1. 概要

- (1) 事業名：日越投資・人材活用促進セミナー
- (2) 日時：2020年1月13日（月）10時10分～13時30分
- (3) 会場：アリヤナコンベンションセンター Ball Room 1
- (4) 主催・共催：日本貿易振興機構（ジェトロ）、外務省、経済産業省、厚生労働省、出入国在留管理庁、ベトナム計画投資庁（MPI）
- (5) 言語：日本語・ベトナム語（同時通訳）
- (6) 参加者：約400名（ベトナム側参加者約110名含む）

2. 要旨

・セミナーは第1部 投資促進セッション、第2部 人材活用セッションの2部にて構成。セミナー終了後には人材送り出し機関との名刺交換会を実施。

（第1部 投資促進セッション：ジェトロ、ベトナム計画投資庁（MPI））

- ・投資促進セッションはジェトロおよびベトナム計画投資庁（MPI）が担当。
- ・ジェトロ佐々木理事長、グエン・チー・ズン計画投資大臣が開会挨拶。佐々木理事長は東部経済回廊の起点、ASEANのゲートウェイである中部地域の重要性を指摘。ズン大臣は更なる日本企業の投資を呼びかけるとともに、質の高い投資も歓迎すると述べた。
- ・パネルに先立つ講演では、ジェトロハノイ中島所長よりベトナムにおける日系企業の投資概況について最新のジェトロ調査結果に基づき報告。パネルディスカッションではダナン日本商工会議所滝沢会頭、富士通高綱副会長よりベトナム、とりわけダナンの投資先としてのポテンシャル、また課題などの実態、新たなビジネスの方向性を紹介いただいた。ベトナム計画投資省外国投資庁（FIA）のドー・ニャット・ホアン長官およびベトナム中部地域の5市・省からは各地域の投資環境等の説明があった。

（第2部 人材活用セッション：厚生労働省、出入国在留管理庁）

- ・本セミナーは、日越投資・人材活用セミナーとして、投資促進セッションと人材活用セッションの2部構成で開催された。
- ・人材活用セッションでは、開会あいさつで日本側からは片山さつき参議院議員（前内閣府特命担当大臣、自由民主党政務調査会外国人労働者等特別委員会委員長）が技能実習生の現状における問題点や本年4月に開始した特定技能制度のベトナム側の制度整備への期待を示し、日越間で協力していくことの重要性を強調した。また、ベトナム側のあいさつでは、レー・ヴァン・タイン 労働・傷病兵・社会問題省副大臣が技能実習生の重要性や特定技能に係るベトナム側の準備状況に触れつつ、両国の制度に基づき多くのベトナム人が日本で働けるよう協力していくとの意向が示された。

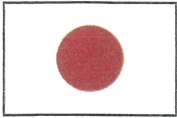
・ 特定技能・技能実習制度に関するプレゼンテーションでは、佐々木聖子長官（出入国在留管理庁）から特定技能制度に関する制度概要の説明、定塚由美子人材開発統括官（厚生労働省）からは技能実習に関する制度及びベトナムからの技能実習生の受入れ状況について概要の説明を行った。

・ その後、技能実習生のベトナムの送出機関を代表して3つの送出機関から、各機関が日本へ送り出す技能実習生に対して、実施している教育内容や技能実習先とのマッチングに関する取組みについて、プレゼンテーションが行われた。

・ 最後に、投資促進及び人材活用両セッションの閉会挨拶として、市川秀夫・日本ベトナム経済委員会委員長（経団連）から、両国における投資及び人材活用の知見を生かしながら、今後二国間の更なる発展を切望するとしてセミナーを締めくくった。

【記録写真】





日本ベトナム文化経済観光交流団 訪越記念事業 日越投資・人材活用促進セミナー



日 時	2020 年 1 月 13 日 (月) 9 時 30 分～13 時 00 分 (交流会 : 13 時 00 分～)
会 場	アリヤナコンベンションセンター Ball Room 1
主催・共催	日本貿易振興機構 (JETRO)、外務省、経済産業省、厚生労働省、出入国在留管理庁 ベトナム計画投資省 (MPI)
言 語	日越同時通訳
次 第	9:30～13:00 日越投資・人材活用促進セミナー <司会> ジェトロ ホーチミン事務所長 比良井 慎司 9:30～9:35 開会挨拶 ジェトロ 理事長 佐々木 伸彦 9:35～9:40 開会挨拶 計画投資大臣 グエン・チー・ズン 閣下 【投資促進セッション】 9:40～9:55 講演「対越外国投資の概要、及びベトナムにおける日本企業の活動実態」 ジェトロ ハノイ事務所長 中島 丈雄 9:55～11:15 パネルディスカッション「ベトナム中部地域の投資の現状と発展可能性」 <モデレーター> ジェトロ 理事 北川 浩伸 ◆日本企業によるプレゼンテーション ・ダナン日本商工会議所 会頭 滝沢 悟 氏 ・富士通株式会社 執行役員副会長 高綱 直良 氏 ◆ベトナム中部地域の市・省によるプレゼンテーション ・計画投資省外国投資庁 長官 ドー・ニャット・ホアン 氏 ・ダナン市、クアンナム省、ゲアン省、クアンチ省、タインホア省 ◆パネルディスカッション 11:15～11:25 休憩 【人材活用セッション】 11:25～11:35 挨拶 片山さつき 前内閣府特命担当大臣、自由民主党政務調査会 外国人労働者等特別委員会委員長 11:35～11:45 ベトナム労働・傷病兵・社会問題省 副大臣 レー・ヴァン・タイン 氏 11:45～12:10 特定技能・技能実習制度に関するプレゼンテーション 出入国在留管理庁 長官 佐々木 聖子 厚生労働省 人材開発統括官 定塚 由美子 12:10～12:55 ベトナム送出機関における取組の紹介(ESUHAI、LACO、TTLC) 【閉会挨拶】 12:55～13:00 日本経済団体連合会 日本ベトナム経済委員会委員長 市川 秀夫 氏 13:00～ ネットワーキング・名刺交換会 ※会場外ホワイエにセッションで登壇した送出機関のブースを設置しておりますので、名刺交換等ができます。 ※本日の投影資料は下記 URL よりダウンロードいただけます。 https://www.jetro.go.jp/doc/danang1213/ ※資料の著作権は各講演者に帰属します。 ※講演者に掲載の許可を得たもののみのご提供となります。 ※本 URL の有効期限は 2 月末日までです。

2-⑦ 知事交流会

日時： 2020年1月13日（月）14時30分～17時

場所： ダナン市フラマリゾート・オーシャンボールルーム

主催： ベトナム外務省

＜出席者＞

（ベトナム側） レ・ホアイ・チュン外務次官、フィン・ドック・トー ダナン市人民委員長、ファン・ヴィエット・チョン クアンナム省党書記、レ・チ・トアン クアンナム省人民委員長、タイ・タイン・クイ ゲアン省人民委員長、グエン・ディン・スン タインホア省人民委員長、ファン・ゴック・トー トゥアティエン＝フエ省人民委員長、ファン・カオ・トーアン ビンディン省副人民委員長、グエン・ドック・ホア ビントゥアン省副人民委員長、レ・フウ・ホアン カインホア省副人民委員長、ヴォー・ヴァン・カイン ダクラク省副人民委員長、レ・マイン・ガン クアンビン省副人民委員長、グエン・クアン・チン クアンチ省副人民委員長、ブイ・ヴァン・カイン クアンニン省副人民委員長、グエン・フウ・ラップ ベンチエ省副人民委員長、ドゥオン・タン・ヒエン カントー市副人民委員長、グエン・チャン・ホアン チャヴィン省副人民委員長、レ・チ・ミン・フォン キエンザン省副人民委員長、ディン・スアン・フォン バクリュウ省人民委員会人事部長、グエン・ホアン・タイ ニントゥアン省外務局副局長、タイ・フック・ソン ハティン省外務局副局長、ヴー・ホン・ナム 在日本ベトナム大使、ドー・ニャット・ホアン 計画投資省外国投資局長、グエン・ツー・カイン 文化スポーツ観光省観光局長、ディン・ゴック・ズック文化スポーツ観光省旅行マーケット局長、チャン・チ・フォン・フン ベトナム観光総局国際協力局副局長、グエン・ホン・クアン 首相府国際関係局副局長、ファム・ヴィエット・フォン 労働・傷病兵・社会問題省海外労働者局副局長

（日本側） 鈴木直道 北海道知事、吉村美栄子 山形県知事、花角英世 新潟県知事、長崎幸太郎 山梨県知事、三日月大造 滋賀県知事、荒井正吾 奈良県知事、尾崎正直 前高知県知事、川原誠 秋田県副知事、梅田邦夫在ベトナム特命全権大使、小中铁雄 JICAベトナム事務所長、中島丈雄ジェトロハノイ事務所長、比良井慎司ジェトロホーチミン事務所長

●式次第・流れ

開会挨拶（レ・ホアイ・チュン外務次官・梅田邦夫在ベトナム特命全権大使）

日越の各知事及び地方省幹部からの発表

＜概要＞

日本の各知事及びベトナムの各地方省の人民委員長等の指導者から、それぞれの地域の特徴や相互に交流を希望する分野等について意見交換がされた。

日本の知事からは、各道県の地理、産業に関する特徴とともに、これまでのベトナムとの交流事例の紹介、特に人的交流の促進など今後さらなる協力関係の構築を期待することなどについて発表があった。

ベトナムの人民委員長等からは、各地方省の特徴や魅力などとともに、日本からの企業進出をはじめとする産業面での協力を期待する旨の発言が多く見られた。

また、交流会の会場の外では、日越双方の地域を紹介する展示が行われるとともに、交流会の終了後には個別の会談が行われるなど、今後の自治体間交流に向けたきっかけ作りの機会となった。

2-⑧ 日越観光関係者 意見交換会

日 時： 2020年1月13日（月）7時30分～8時30分

場 所： ベトナム・ダナン市（フラマリゾートダナン）

出席者： （日本側／テーブル1）

- ① 観光庁 田端 浩 長官
- ② 観光庁 小林 太郎 国際観光課長
- ③ 独立行政法人国際観光振興機構 清野 智 理事長
- ④ 全日本空輸株式会社 稲田 健也 常務取締役
- ⑤ 日本航空株式会社 植木 義晴 代表取締役会長
- ⑥ 成田国際空港株式会社 田村 明比古 代表取締役社長
- ⑦ 東京国際空港ターミナル株式会社 土井 勝二 代表取締役社長
- ⑧ 関西エアポート株式会社 山谷 佳之 代表取締役 CEO

（ベトナム側／テーブル1）

- ⑨ ベトナム・文化・スポーツ観光省 グエン・ゴック・ティエン 大臣
- ⑩ ベトナム観光総局 グエン・チュン・カイン 長官

（日本側／テーブル2）

- ① 公益社団法人日本観光振興協会 久保 成人 理事長
- ② 観光庁 加藤 進 審議官
- ③ 日本空港ビルディング株式会社 鈴木 久泰 代表取締役副社長
- ④ 中部国際空港株式会社 各務 正人 代表取締役副社長
- ⑤ 東海旅客鉄道株式会社 榊原 篤 営業本部副本部長
- ⑥ 西日本旅客鉄道株式会社 水田 雅博 営業本部副本部長
- ⑦ 九州旅客鉄道株式会社 上符 友則 執行役員 鉄道事業本部営業部長

（ベトナム側／テーブル2）

- ⑧ ベトナム航空 レー・ホン・ハー 上級副社長
- ⑨ ベトジェットエア グエン・タイン・フン 副社長
- ⑩ ベトナム旅行業協会 カオ・ティイ・ゴック・ラン 副会長

（日本側／テーブル3）

- ① 一般社団法人日本旅行業協会 田川 博己 会長
- ② 一般社団法人日本旅行業協会 菊間 潤吾 副会長
- ③ 一般社団法人九州観光推進機構 石原 進 会長
- ④ 一般社団法人全国レンタカー協会 岩崎 貞二 会長
- ⑤ 一般社団法人全国旅行業協会 近藤 幸二 副会長

- ⑥ 東京地下鉄株式会社 本田 勝 代表取締役会長
- ⑦ 東日本旅客鉄道株式会社 阪本 未来子 常務執行役員
- ⑧ 四国旅客鉄道株式会社 加藤 隆司 常務取締役
- (ベトナム側／テーブル3)
- ⑨ ベトナム旅行会社協会 ヴー・テー・ビン 会長
- ⑩ ダナン観光局 チュオン・ティイ・ホン・ハイン 局長

概 要：

両国の観光に関する政府関係者、業界関係者で意見交換を行いました。

(テーブル1)

- ・ティエン大臣より、「互いの交流をさらに増やしたい。日本からベトナムへの観光客を20%、ベトナムから日本へは25%増やしたい。皆様にはお力添えいただきたい。」との発言があった。
- ・また、相互交流拡大のためには、航空路線の拡大が必要不可欠であるという意見で一致した。

(テーブル2)

- ・ベトナム航空、ベトジェットエアより「今後日本路線への拡大に意欲がある。」との発言があった。
- ・また、ビザのハードルがあることから、ベトナム人はまず有名な観光地へ行く傾向があるため、ビザ緩和が行われれば、もっと地方に行けるようになるとの意見があった。

(テーブル3)

- ・ベトナム旅行会社協会ビン会長より、「越を訪問する観光客は今のところ日本は3番目。今後多くの日本人客を送客いただけるよう協力いただきたい。ベトナムから日本への送客についてもJNTOと協力しながら進めている。越人の外国旅行は観光のみで1千万ちょっと。越と友好関係にある日本にもっと行くよう協力したい。」との発言があった。
- ・また、OTAの取引は増えているが、ツアーは人が作ることになるため、旅行業者はツアーの価値をどのように上げていくかが求められている。単に人の移動を行うだけでは交流ではなく、いかに交流を生み出していくのかは人間の力によるものであるとの意見で一致した。

○意見交換会の様子



テーブル 1



テーブル 2



テーブル 3



全体



集合写真

２－⑨ グエン・チー・ズン計画投資大臣との朝食懇談会

日 時： ２０２０年１月１３日（月） ７時３０分～８時３０分

場 所： フラマリゾートダナン ２階 Gallery 2

来 賓： グエン・チー・ズン計画投資大臣

ド・ニャット・ホアン 計画投資省外国投資庁長官

トラン・ズイ・ドン 計画投資省地方省・領土経済局長

グエン・ダン・チュオン 計画投資省入札管理局長

レー・タン・クオン 計画投資省インフラ構造・都市局長

グエン・ホアン・ハイ 計画投資省経済局長

出席者： 佐々木伸彦 日本貿易振興機構（ジェトロ）理事長、北川浩伸 同理事

赤星康 経済産業省通商政策局通商交渉官

市川秀夫 経団連日本ベトナム経済委員長 ほか日本企業関係者 9 名

次 第： ①佐々木ジェトロ理事長 挨拶

②日本側出席者よりベトナムにおける取り組み等について紹介

③ズン計画投資大臣 挨拶

④市川経団連日本ベトナム経済委員長 挨拶

ズン計画投資大臣挨拶 概要：

日本は重要なパートナーであり、日越関係を全面的に強化したい。両国の協力には大きな潜在性があり、どの分野で協力を進めることができるか明確にしたい。日本企業による対越投資の拡大が重要である。

また、ベトナムは、法制度整備やインフラ整備、人材育成、科学技術振興、中小企業育成など、様々な課題に直面している。ベトナム経済が FTA や人口ボーナス期を活かし、持続的な成長を遂げるためには、これらの課題を解決し、迅速な改善を図っていく必要がある。引き続き日本からの協力や支援に期待しており、日本企業の活動を応援する。

以 上

3-① チン越日友好議連会長との会談

日時： 2020年1月11日（土）16時～

場所： ホテルヴィンパール

1 出席者

（日本側）二階俊博日越友好議員連盟会長、武部勤日越友好議員連盟特別顧問、森山裕衆議議員、稲田朋美衆議院議員、林幹雄衆議院議員、西川公也内閣官房参与、山本拓衆議院議員、鶴保庸介参議院議員、櫻田義孝衆議院議員、福井照衆議院議員、小泉龍司衆議院議員、山口壮衆議院議員、伊藤忠彦衆議院議員、宮内秀樹衆議院議員、武部新衆議院議員、宮崎雅夫参議院議員、長崎幸太郎山梨県知事、三日月大造滋賀県知事、尾崎正直前高知県知事、絹谷幸二氏、松浪健四郎元衆議院議員他

（ベトナム側）チン越日友好議連会長、ハイ国会財政予算委員長、ザウ国会対外委員長、ギア・ダナン市党委書記、ズン計画投資大臣、チュン外務次官、クオン・クアンナム省人民評議会議長、ハー国会対外副委員長、ナム駐日大使、アイン越日友好議連副会長他

2 会談の内容

（１）冒頭、チン越日友好議連会長より以下のとおり発言。

日本ベトナム文化経済観光交流団のベトナム訪問を歓迎。2020年新年早々に日本の友人の皆様をお迎えでき、大変うれしい。日本ベトナム関係にとっても今回の訪問は大きな節目となる。経済、投資、労働、文化など様々な交流が活発に行われており、今後も、日本との関係を発展させ、実質的な交流を進めていきたい。改めて、貴幹事長を団長とする訪問団のベトナム訪問を歓迎して、冒頭のご挨拶とさせていただきます。

（２）続いて二階会長より以下のとおり発言。

貴会長の温かい歓迎のお言葉に感謝する。日本とベトナムの間には多くの友好関係がある。今回、訪問団をお迎えいただき感謝申し上げます。2018年9月以来の再会であり、貴会長にお目にかかれてうれしく思う。我々の1000名以上からなる訪問団のベトナム訪問に際し、貴会長の他、多くの方から歓迎をいただき御礼を申し上げます。我々の今回の訪問は意義深いものである。1月にダナン領事事務所が開設された。開設に向けたベトナム側からの支援に感謝する、今後、日本側はその支援に答える番である。今日の訪問が出発点であり、心にとどめたい。越日友好議員連盟が今年25年周年を迎えたと承知。これまでの日ベトナム関係に多くの貢献をしており、感謝の念にたえない。現在、政府間の相互訪問も盛んになっており、喜んでいる。今後この流れを加速し、日ベトナム関係をさらに発展させたいので、貴会長の協力をよろしく願いたい。

（３）二階会長とフック首相は、政党間交流、青年交流を含む人的交流の促進、蓮をめぐる交流、女性の活躍、日越大学について議論を行った。

3－② 若手議員交流会

日時： 2020年1月11日（土）22時～23時

場所： プルマンホテル

<出席者>

【日本側】

山口議員、伊藤議員、宮内議員、武部議員、宮崎議員、志師会事務局長、党本部職員、麻妻
次席公使、大使館（通訳）

【ベトナム側】

ドン・トゥアン・フォン国会対外委員会常務委員

ディン・ティ・フオン・ラン若手国会議員連盟副会長

ハイ国会事務局対外局次長、ソン外務省北東アジア局次長、外務省北東アジア局（通訳）

<概要>

1. 冒頭、双方より出席者の自己紹介が行われた後、日本側一行より、越側議連の11日の行事への招待への謝意が示された。また、今回の日ベトナム文化経済観光交流団の訪問を機会に日越の若手議員の交流を深め、現在の緊密な日越関係を更に発展させていくことが重要であるとの認識が双方から示された。
2. 双方の関心事項として、投資の促進、若者の交流、人材交流（技能実習生含む）などについて活発な意見交換が行われた。

（了）

３－③ ギア・ダナン市党委書記との会談・昼食会

日時： ２０２０年１月１２日（日）１２時３０分～

場所： フラマホテル

１ 出席者

（日本側）二階俊博日越友好議員連盟会長、武部勤日越友好議員連盟特別顧問、鶴保庸介参議院議員、長崎幸太郎山梨県知事、荒井正吾奈良県知事、絹谷幸二氏他

（ベトナム側）ギア・ダナン市党委書記、クアン筆頭副党委書記、トー人民委員長、チュン人民評議会議長、チュオン外務局長、ティエン外務局次長他

２ 会談の内容

（１）冒頭、ギア・ダナン市党委書記より以下のとおり発言。

貴幹事長率いる訪問団を歓迎する。このたびは、貴重な行事を行っていただき感謝申し上げます。両国間の関係が強化されているとの証である。ダナン市にとっては、幹事長の発案で行われた今回の大規模行事はありがたいことであり、ベトナム地方都市にとっては、素晴らしい機会となっている。この行事をきっかけに日本からの旅行者が増えることを期待している。２０１９年には、ダナンには１８万人の日本人旅行客が訪れ、これは前年比５０％増である。２０２０年も引き続き日本人観光客が増加することを期待している。ダナン市政府、ダナン市民を代表して、心から熱烈に歓迎の言葉をお送りしたい。今回の訪問団の成功を祈念している。今後の日ベトナム関係だけでなく、日本とダナンとの関係も発展することを期待している。

（２）続いて二階会長より以下のとおり発言。

熱烈な歓迎のお言葉をいただき感謝申し上げます。今回、ダナンを訪問できて大変うれしく思う。日越友好議員連盟会長として、ベトナムに友好的な気持ちを抱いている千人を超える人々と一緒にダナンを訪問でき嬉しい。ご支援に感謝。１月にダナン領事事務所が開設した。開設にあたってのダナン市の協力に感謝。領事事務所開設を機に、日本とダナンをはじめベトナム中部との関係がますます発展することを大いに期待。

（３）二階会長とギア・ダナン市党委書記は、ダナン市での日本祭、日本企業進出、観光、青年交流を含む人的交流の促進等について議論を行った。

（４）会談に引き続き昼食会を開催し、二階会長とギア・ダナン市党委書記は、懇談を行った。

3－④ テーマ別昼食会（安全保障）

日時： 2020年1月12日（日）12時～13時15分

場所： フラマホテル

1 出席者

（ベトナム側）チュン外務次官、ソン外務省北東アジア局次長

（日本側）小泉龍司議員、山口壯議員、武部新議員、その他

2 議論された内容

（１）冒頭、チュン次官からの歓迎の挨拶に続き、小泉議員より、以下のとおり述べた。

日越友好議員連盟は日越関係の進展に積極的な役割を果たしてきた。90年代初頭の日越関係の進展を受けて、米国もついてきた。日越関係は今広範な戦略的パートナーシップと位置づけられている。中身のある関係にしていきたい。そのために今回二階幹事長が号令をかけ、1000名のミッションとなった。

（２）双方は、両国を取り巻く安全保障環境、南シナ海問題、安全保障分野にかかる今後の協力の可能性について意見交換を行った。

3-④ テーマ別昼食会（医療）

日時： 2020年1月12日（日）12時～13時15分

場所： フラマホテル

<出席者>

（ベトナム側） ファム・ニュー・ヒェップ フェ中央病院院長、チャン・キエン・ハオ フェ中央病院小児センター長、ホアン・ゴック・ソン フェ中央病院国際協力課長、グエン・ナム・フン フェ省保健局長

（日本側） 林幹雄議員、山本拓議員、櫻田義孝議員、片山さつき議員、釜谷敏日本医師会常任理事、平川俊夫日本医師会常任理事、水町重範運転従事者脳MRI 検診支援機構代表理事、林田哲慶応義塾大学病院プレストセンター長、岩崎周子自民党本部職員、麻妻信一在ベトナム日本国大使館次席公使

<概要>

1. 冒頭、ベトナム側より、フェ中央病院は中部のもっとも大きな病院であり、総合病院である、2006年に日本のODAで新しい施設や設備が整えられたが十年以上経過したこともあり老朽化している、再度日本には施設や設備投資への協力をお願いしたい、との発言があった。

2. フェ中央病院側からの説明を受け、日本側出席者より、ベトナムから看護師や介護士、技能実習生をどのように増やしていくべきかが課題である、また、がん治療、遠隔診断（高市総務大臣訪越の際に締結した日越「情報通信分野における協力覚書」を受けて）についても協力していきたいと考えている、との意見が述べられた。

3-④ テーマ別昼食会（女性活躍）

日時： 2020年1月12日（日）12時～13時15分

場所： フラマホテル

<出席者>

（ベトナム側） グエン・ティ・トゥエット ベトナム女性連合副会長、グエン・ティ・ホアイ・リン ベトナム女性連合国際関係局長、グエン・ティ・トゥ・ハー ダナン市女性連合会長

（日本側） 稲田朋美議員、福井照議員、宮内秀樹議員、尾崎正直前高知県知事、川島亜希子自民党本部職員、河上淳一在ホーチミン日本国総領事

<概要>

日本とベトナムにおける女性活躍の現状、課題について意見交換がなされた。日本側からは、ベトナムは日本より女性国会議員が多いが、クォーター制度を導入しているのか、また、ベトナムにおいて男尊女卑のような男性優位な社会慣行があるのか等の質問がなされ、これに対し、ベトナム女性連合からは、国会議員選挙における候補者の女性割合を30%以上とする制度が2016年に制定されており、女性連合は選挙における女性議員推薦の役割を担っていること、東南アジアの文化として女性が家事を担っており、ベトナムにおいても女性は仕事より家庭を優先すべきという価値観が一般的であること等の説明があった。

また、日本側からは、本年4月に開催される国際女性会議 WAW! に、是非ベトナムからも参加してほしいとのコメントがあった。

3－④ テーマ別昼食会（農業・防災）

日時： 2020年1月12日（日）12時～13時30分

場所： フラマホテル

<出席者>

（ベトナム側）タイン・クアンナム省人民委員長、トウアン国際協力局長、ホアイ防災総局長、ニャン国際担当

（日本側）森山裕議員、西川公也内閣官房参与、伊藤忠彦議員、宮崎雅夫議員、三日月滋賀県知事、小中 JICA ベトナム所長、金井 JA 全中常務、塩見国交省水管理・国土保全局次長、村瀬国交省河川計画課国際室長、田中 JICA 専門家、水野農水省国際部長、北田農水省国際地域課国際交渉官、大迫亮平（自民党）

1. 冒頭、森山議員より挨拶するとともに、農業、防災が重要であることを発言。

2. 続いて、タイン人民委員長より、以下のとおり述べた。

- ・塩害、海岸や河川の侵食で沿岸住民の生活が脅かされており、日本には技術面、資金面から協力を期待。
- ・地震発生は少ないものの、山奥の土砂崩れが深刻。北部や中部で進められた水力発電ダム放流によって下流の農業生産が影響を受けている。無効な放流によって発電も非効率化し、流域の土砂のバランスも欠如。ダムの運用についての見直しが必要。
- ・ハイテク農業の導入、一村一品運動の展開、農協普及システムの展開を進めたい。

3. 農業に関する主な発言

- ・日越農業協力中長期ビジョンに基づき両国の対話が進められている。
- ・日本とベトナムは水田農業でベースが似ており、連携を強化したい。
- ・JICA による畑地灌漑、塩水遡上に対応するための水門建設等のプロジェクトが実施されている。
- ・日本のフードバリューチェーンや品質向上への協力に感謝。T P P 関連で規格認証導入は両国にとって重要。ベトナムにおいて、ハイテク農業の導入、特定農産物のためのモデル農協設定、農協の生産体制強化を行いたい。

4. 防災に関する主な発言

- ・災害対策は共通の日越共通の課題。日本では減災、国土強靱化を進めているが、昨年 10 月の台風で地球温暖化を見据えた対策について、国交省で検討中。水防災について国として方針を打ち出そうとしている。

- ・ベトナムでも防災は緊急の課題であり、昨年の日本の台風後には被災地を視察させていただいた。政府間の防災協働対話の覚書も更新し、日越間のさらなる連携に期待。
- ・ベトナムでは特に土砂災害に関心。土砂モニタリング、指針作りなど対策が必要と考えている。
- ・災害発生後の対策を集約する防災センターがベトナムにはなく、早急にセンターの立ち上げを行いたいと考えている。設立、さらにその運用や人材育成・訓練について、その経験、資金面を含めて日本に協力を求めたい。防災等をテーマに各国から日本に職員を派遣するテーマ別研修は行われているが、国別研修も検討をお願いしたい。
- ・ベトナムには国土交通省から専門家（本会議に参加している田中 JICA 専門家）を派遣し、ベトナム農業農村開発省防災総局に常駐しており、日頃から気軽に相談していただきたい。

3－⑤ 二階幹事長とフエ副首相との昼食

日時： 2020年1月13日（月）12時30分～13時45分

場所： フラマホテル

1 出席者

（日本側）二階俊博日越友好議員連盟会長、武部勤日越友好議員連盟特別顧問、稲田朋美衆議院議員、福井照衆議院議員、片山さつき参議院議員、小泉龍司衆議院議員、富岡勉衆議院議員、伊藤忠彦衆議院議員他

（ベトナム側）フエ副首相、チュン外務次官、ナム駐日ベトナム大使他

2 議論された内容

冒頭フエ副首相より、日越文化経済観光交流団のベトナム訪問を歓迎するとの挨拶が行われた。その後、二階幹事長より今回の交流団のベトナム訪問に対するベトナム側の温かいおもてなしに感謝の言葉が述べられた。

双方は同日に行われた観光、投資及び人材活用セミナーの成果、今後のフォローアップ事項等について意見交換を行った。

3-⑥ 国会議員とティエン文化スポーツ観光大臣との昼食会

日 時： 2020年1月13日（月） 13時～13時30分

場 所： ベトナム・ダナン市（フラマリゾートダナン）

出席者： （日本側）

- ① 鶴保 庸介 議員
- ② 山口 壮 議員
- ③ 宮崎 雅夫 議員
- ④ 観光庁 田端 浩 長官
- ⑤ 観光庁 小林 太郎 国際観光課長

（ベトナム側）

- ⑥ ベトナム・文化・スポーツ観光省 グエン・ゴック・ティエン 大臣
- ⑦ ベトナム観光総局 グエン・チュン・カイン 長官
- ⑧ ベトナム観光総局 ディエップ 国際協力次長

概 要：

- ・日本の国会議員、両国の観光に関する政府関係者間において、日本とベトナムにとって、観光は重要な分野であるということを確認し、双方向交流に向けた今後の取組について意見交換を行いました。

３－⑥ グエン・チー・ズン計画投資大臣との昼食会(投資セッション)

日 時： ２０２０年１月１３日（月）１３時０５分～１４時１５分

場 所： ベトナム・ダナン市（フラマリゾートダナン Gallery 2）

出席者： （日本側）

林幹雄議員、山本拓議員、宮内秀樹議員、

赤星康（経産省通商交渉官）、佐々木伸彦（ジェトロ理事長）、

木村欣央（経産省課長補佐）、山本晃平書記官、ニャチャン大使館職員（通訳）、

岩崎周子（志帥会）、井上和樹（志帥会）ほか

（ベトナム側 計画投資省）

グエン・チー・ズン大臣、ド・ニャット・ホアン外国投資庁（ＦＩＡ）長官、

トラン・ズイ・ドン地方省領土経済局長、レータン・クオン・インフラ構造都市

局長、クエン・ホアン・ハイ経済局長、グエン・ダン・チュオン入札管理局長、

ブー・ニャット・ハー投資促進部日本担当官ほか

次第：

- ・双方議長より参加者の紹介を行った後、意見交換。最後にお土産を交換。

主な発言内容：

- ・今般の日本ベトナム文化経済観光交流団の訪問により、様々な分野で交流が発展、戦略的なパートナー関係が実現した。引き続き、友好関係の構築をお願いしたい。
- ・両国関係は、国会議員（友好議連）のリーダーシップにより支えられ、発展してきた。更なる関係強化に向けて、議員にはそのための政策を考えていただきたい。
- ・計画投資省は、経済・貿易、ＯＤＡを担当。外国直接投資（ＦＤＩ）を歓迎する。ＦＩＡはジェトロと緊密な協力関係にあり、日本企業の活動をサポートしていく。
- ・（投資に関する質問や相談等について）直接企業から又はジェトロ等を通じてＦＩＡに連絡いただければ対応するので、ご意見を賜りたい。
- ・ベトナム発展の優先分野は、①科学技術とイノベーション、②人材育成（一般と専門家）、③中小企業支援、④農業、⑤研究機関、大学、専門学校との交流・連携、⑥競争力向上のためのインフラ整備。特に、大都市のハノイやHCMの交通インフラ。⑦環境汚染や気候変動など。
- ・（エネルギー分野で日本に期待することについて）ガス発電、太陽光発電と蓄電池の生産を目指している。

3－⑦ すさみ物産訪問

日時： 2020年1月13日（月） 14時15分～14時45分

1 出席者

（日本側）二階俊博日越友好議員連盟会長、森山裕衆議議員、鶴保庸介参議院議員、山口壮衆議院議員、宮崎雅夫参議院議員、その他和歌山県の方々

2. 冒頭、花田すさみ物産社長より、歓迎の意が述べられ、すさみ物産の概要について説明。その後、二階幹事長及び参加者が挨拶を行った。

3. 参加者はすさみ物産が用意したかつおぶし入りのおにぎりを賞味した。

4. 最後に二階幹事長とすさみ物産関係者が記念撮影を行った。

3-⑧ ODA サイト（ダナン港）、ホテル三日月視察

日時： 2020年1月13日（月）15時～16時30分

場所： ダナン港（ティエンサ地区ターミナル）、ホテル三日月

＜出席者＞ 稲田 衆議院議員、林 衆議院議員、山本 衆議院議員、櫻田 衆議院議員、
福井 衆議院議員、片山 参議院議員、小泉 衆議院議員、伊藤 衆議院議員、
宮内 衆議院議員、武部 衆議院議員、自民党職員、志帥会職員
（ホテル三日月のみ） 森山 衆議院議員、鶴保 参議院議員、山口 衆議院議員、宮崎 参議院議員
（同行） 麻妻在越大次席公使、矢間亜東一交渉官、JBIC 安居院首席駐在員

1. ダナン港（ティエンサ地区ターミナル視察）

- ・岸壁にてダナン港湾公社ハイ副社長、JICA ベトナム事務所高橋次長から概要説明
- ・その後質疑応答

※先生方からは、ダナン港へのクルーズ船の寄港状況、ティエンサ地区の貨物取扱い状況（数量や荷主、貨物の内容など）、ダナン港の新港建設計画の進捗状況などについて質問があった。



2. ホテル三日月視察

- ・会議室にて、小高社長からプロジェクトの概要説明
- ・その後、小高社長の案内で、温泉&アクアドーム棟建設現場での記念写真、建設完了したヴィラ棟地区の視察、オーシャンレストラン（開業済み）の視察を実施した。

※先生方からは、120億円という大規模プロジェクトを決断したことへ高い評価、プロジェクトの課題についての意見交換（銀行送金問題など）、今後の展望などについて質問や意見があった。



4-① 日本ベトナム文化経済観光交流団 関係者会議メンバー名簿

二階 伸康 衆議院議員 二階俊博事務所 秘書

定例会議メンバー（常時出席したメンバー）

ヴー・ホン・ナム ベトナム大使館 特命全権大使
 ヴー・ハイ・ディエップ ベトナム大使館 一等書記官 政治担当
 山田 欣幸 外務省 南東アジア第一課 課長
 矢間 秀行 外務省 南東アジア第一課 協定交渉官
 鷹尾伏 恵 外務省 南東アジア第一課 主査
 神田 浩聡 外務省 南東アジア第一課 主査
 根津 俊太郎 外務省 領事局外国人課 首席
 下川 佳子 外務省 領事局邦人テロ対策室 主査
 清水 正雄 経済産業省 通商政策局 アジア大洋州課 参事官
 木村 欣央 経済産業省 通商政策局 アジア大洋州課 課長補佐
 有賀 康雄 厚生労働省 海外人材育成担当参事官室海外協力室 参事官補佐
 初瀬 正尚 入国管理庁 特定技能企画室 係長
 伊藤 純史 入国管理庁 在留管理支援部在留管理課 調査官
 渡辺 有希 入国管理庁 在留管理支援部特定技能企画室 事務官
 加藤 進 国土交通省観光庁 審議官
 笛木 知之 国土交通省観光庁 旅行振興室 新事業推進官
 小林 愛 国土交通省観光庁 国際観光課アジア市場推進室 主査
 佐竹 伸介 日本政府観光局 海外プロモーション部 次長
 鈴木 円花 日本政府観光局 海外プロモーション部 シニア・アシスタント・マネージャー
 川口 晶 一般社団法人日本経済団体連合会 国際協力本部 部長
 竹原 玲児 一般社団法人日本経済団体連合会 国際協力本部 副本部長
 安藤 幹 一般社団法人日本経済団体連合会 国際協力本部
 伊藤 博敏 独立行政法人日本貿易振興機構 企画部海外地域戦略班
 菊池 芙美子 独立行政法人日本貿易振興機構 企画部海外地域戦略班東南アジア担当プロジェクトマネージャー
 加藤 克志 公益社団法人日本観光振興協会 旅行振興部 部長
 相京 俊二 公益社団法人日本観光振興協会 常務理事
 有野 一馬 一般社団法人全国旅行業協会 専務理事
 若井 茂 一般社団法人全国旅行業協会 事務局長
 菊池 辰弥 一般社団法人全国旅行業協会 調査役
 早勢 晋一 ANAホールディングス株式会社 調査部 部長
 平川 大泰 ANAホールディングス株式会社 調査部
 山下 肇 ANAセールズ株式会社 東京本店第二法人販売部 課長
 斎木 智信 ANAセールズ株式会社 東京本店第二法人販売部 マネージャー
 森田 順悟 ベトナム航空 東日本地区旅客営業部 次長
 塩田 信司 日本航空株式会社 旅客販売統括本部企画部 担当部長

佐々木 順一	日本航空株式会社	政策業務部	担当部長
増村 浩二	日本航空株式会社	本店国際旅客販売推進部	副部長
服部 浩典	KNT-CBホールディングス株式会社	販売課	課長
大島 一浩	KNT-CBホールディングス株式会社	第5営業支店	支店長
宮脇 正幸	KNT-CBホールディングス株式会社	第5営業支店	上席副支店長
中嶋 愛里	KNT-CBホールディングス株式会社	第5営業支店	主任
日夏 眞理	KNT-CBホールディングス株式会社	ツアーディレクター	
高井 一史	APEXインターナショナル株式会社	取締役	社長
松本 直哉	APEXインターナショナル株式会社	取締役	東京支店長
神田 勉	APEXインターナショナル株式会社	東京支店	係長

事務局長	越智 良典	一般社団法人日本旅行業協会	理事・事務局長
事務局	稲田 正彦	一般社団法人日本旅行業協会	海外旅行推進部 部長
事務局	小貫 誠	一般社団法人日本旅行業協会	海外旅行推進部 副部長
事務局	山田 和夫	一般社団法人日本旅行業協会	国内・訪日旅行推進部 担当部長

4－② 日本ベトナム文化経済観光交流団
準備日程

<7月>

7/17 (水) 打合せ

7/26 (金) 打合せ

<8月>

8/27 (月) ～8/30 (木) 第1回下見

<9月>

9/09 (月) 第1回定例会議

9/18 (水) 第2回定例会議

<10月>

10/01 (火) 第3回定例会議

10/08 (火) 第4回定例会議

10/15 (火) 第5回定例会議

10/29 (火) 第6回定例会議

<11月>

11/05 (火) 第7回定例会議

11/12 (火) 第8回定例会議

11/19 (火) 第9回定例会議

11/26 (火) 第10回定例会議

<12月>

12/03 (火) 第11回定例会議

12/08 (日) ～12/10 (火) 第2回下見

12/17 (火) 第12回定例会議

12/24 (火) 第13回定例会議

12/24 (火) 自民党本部説明会 (第1回)

<1月>

1/07 (火) 第14回定例会議

1/08 (水) 自民党本部説明会 (第2回)